



# 国見っ子

令和元年度 第8号

国見町立国見小学校だより  
令和元年9月30日  
発行者 校長 菅野敏彦



9月13日(金)のPTA教育講演会に5・6年生も保護者の皆さんと一緒に参加し、2018年車椅子バスケット世界選手権日本代表キャプテンの豊島英氏の講演「ぶつかる壁はあっても乗り越えられない壁はない」をお聴きました。

豊島氏から、幼少期から下半身にハンディキャップをもちながらも小学校時代には陸上大会に車椅子で参加したこと、車椅子バスケットをするようになってからは自分の力を向上させようと常に努力を続けてきたことなどのお話を通して、5・6年生と保護者の皆さんに、夢をもち挑戦すること、あきらめないこと、自分で決断することの大切さを熱いまなざしで語っていただきました。

豊島氏が講演会の最後に見せてくださった車椅子バスケットの技の見事さに、誰もが驚嘆し、迫力に圧倒されました。立ち上がった壁を何度も何度も乗り越え到達した技術であることは、車椅子バスケットに詳しい人でなくても十分わかる豊島氏のパフォーマンスでした。

夢の実現をめざし続けていけば、必ず壁にぶつかるもの。私は、今回の豊島氏の講演を聴いて、国見小学校の子どもたちに壁を乗り越えていくことができる力を育てていきたいと強く思いました。

## 地区音楽祭(4年)・義経祭り鼓笛パレード(6年)



9月6日(金)伊達市ふるさと会館MDDホールで4年生は演奏を発表してきました。曲は「怪獣のパレード」「いろいろな木の実」の2曲で、4年生は、他の学校の小学生や中学生、保護者の方々に素晴らしい演奏を聴かせることができました。よい体験になったと思います。

また、9月23日(月)くにみの日事業である義経まつりで、6年生は観月台文化センターから商店街のコースを鼓笛パレードをしました。少々雨が降る中での実施でしたが、まつりにお出でになった方々のために、6年生は演奏を頑張りました。6年生に拍手です。